

希望胸に2期生入学

松本秀峰に男女84人

開校2年目を迎えた 峰中等教育学校の入学式が、2日に行われ



第1期生に拍手で迎えられながら緊張した表情で入学式に臨む新入生

た。本年度は男子37人、女子47人の計84人が入学し、新たな学校生活への期待に胸を膨らませていた。

第1期生87人に拍手と室内楽演奏で出迎えられた新入生たちは、一人一人名前を呼ばれて小宮山淳校長から入学許可を受けた。小宮山校長は式辞で、学業や仲間づくりの大切さを説き「全員で力を合わせて、社会に誇れる学校をつくらう」と呼び掛けた。

新入生を代表して牛丸瑛理香さんは「何事も現状に満足せず、あきらめず、より高いレベルを目指し、まい進したい。6年間誇りを持って過ごすため一生懸命取り組みたい」と誓いの言葉を述べた。本年度の1年生は7割近くが松本地方出身で、3割ほどを占める諏訪・伊那地域を含む南信出身者は前年よりやや増加した。木曾地方や県外出身者もいるという。(小岩井貴之)